

小学校で実施率100%の実績をほこる課題解決型アクティビティ「イニシアティブゲーム」。全員が足を地面につけず丸太の上で順番を入れ替える「ラインアップ」で、無事にミッション達成できた先生たち。



学校受入事業

■ 登山コースの開拓 ■

今年度は4月～11月まで本山の先(飯盛山側)に森林伐採が入り、本山から高館山までのコースを中止としました。そこで、中学生の運動量や体力を考慮し新しい登山コース“ロングハイキングコース”を設定しました。(高館山→黒戸山→兜山)

■ 学校受入人数報告 ■

小学校5年生 4,554名 / 中学校1年生 4,334名 計 8,888名

■ 令和6年度よく出た活動 ■

小学校5年生 (69校)		中学校1年生 (25校)	
1位 イニシアティブゲーム	69校	1位 野外炊飯	25校
2位 杉板焼き	53校	2位 アドベンチャーゲーム	24校
3位 登山	26校	3位 カヌー	22校



◆ レストランでの食事の様子



◆ 「野外炊飯」で必須の鍋のすすぎ



◆ つり橋の上で「アドベンチャーゲーム」の支援

■ 冒険活動教室実施に伴う調査研究報告 ■

里山の豊かな自然の中で、ゆとりある体験活動に主体的に取り組み、それにともなう様々な困難を克服することで、感動や成功感を味わい、自ら問題を解決する能力や豊かな心を育むこと、これが冒険活動教室の目的です。平成8年に開所し、現在は2泊3日の日程で、宇都宮市立の小学校5年生と中学校1年生が自然体験活動を行っています。冒険活動センターでは、来所した児童生徒を対象に「冒険活動教室が児童生徒の自己肯定感に及ぼす効果」について令和3年に予備調査、令和4～5年に本調査を実施しました。右記の8項目において、児童生徒の自己肯定感の変容が見られました。

活動にじっくりと取り組む過程で、周囲とのコミュニケーションが活発になり、お互いを認め合う雰囲気生まれたり、肉体的にも精神的にも一定の負荷がかかる活動において、自分自身の頑張りが結果に直結すること、互いに励まされたりと声を掛け合い、目標を達成したことで得られる成就感や達成感を共有すること、活動後の振り返りにより自分や他者と向き合う時間を通じて気づきを得られたりした経験が、自己肯定感の変容につながったと考えられます。

【自己肯定感の変容が見られた項目】

- ・私は、自分自身に満足している。
- ・自分には長所があると感じている。
- ・自分の考えをはっきり相手に伝えることができる。
- ・うまくいくかわからないことにも意欲的に取り組む。
- ・今が楽しければよいと思う。
- ・自分は役に立たないと強く感じる。
- ・今の自分が好きだ。
- ・自分には、自分らしさがある。

(発行・編集) 宇都宮市教育委員会事務局学校教育課 宇都宮市冒険活動センター

〒321-2112 宇都宮市篠井町1885-1 «TEL» 028-669-2441, 028-669-2445 (予約専用)

«FAX» 028-669-2240 «メールアドレス» u46100300@city.utsunomiya.tochigi.jp

※宿泊利用、主催事業、休館日等についての詳細はホームページ、SNS (Facebook, Instagram), 広報うつのみやでご確認ください。

冒険は
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA